

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年3月29日(2024.3.29)

【公開番号】特開2023-48240(P2023-48240A)

【公開日】令和5年4月7日(2023.4.7)

【年通号数】公開公報(特許)2023-065

【出願番号】特願2021-157421(P2021-157421)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

A 63 F 7/02 315 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月21日(2024.3.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者に有利な特別遊技を実行可能な遊技機において、

遊技者が操作可能な操作手段と、

第1取得条件の成立に基づき取得された判定情報を判定する第1判定手段と、

前記第1判定手段の判定結果に基づき第1変動表示を実行する第1変動表示実行手段と

、
前記第1取得条件の成立に基づき取得された判定情報を第1保留記憶として記憶可能な第1記憶手段と、

第2取得条件の成立に基づき取得された判定情報を判定する第2判定手段と、

前記第2判定手段の判定結果に基づき第2変動表示を実行する第2変動表示実行手段と

、
前記第2取得条件の成立に基づき取得された判定情報を第2保留記憶として記憶可能な第2記憶手段と、

第1遊技状態と、前記第1遊技状態よりも遊技者に有利な第2遊技状態とに制御可能な状態制御手段と、

前記第1判定手段の判定結果に応じた第1遊技演出と、前記第2判定手段の判定結果に応じた第2遊技演出とを実行可能な演出制御手段と、を備え、

前記演出制御手段は、

前記第2保留記憶に対応する前記第2変動表示の結果を事前に予告する先読み演出を実行可能であり、

前記第1遊技演出及び前記第2遊技演出の実行中に、前記操作手段を所定態様で振動させる複数種類の振動演出の何れかを実行可能であり、

前記第2遊技状態中に前記第2変動表示が実行される場合、前記先読み演出を実行可能であり、

前記振動演出には、

操作有効期間を発生させると共に、前記操作有効期間中の前記操作手段の操作に応じて実行される第1振動演出と、

前記操作有効期間を発生させずに実行される第2振動演出と、が含まれ、

40

50

前記第1振動演出の振動態様と、前記第2振動演出の振動態様とを異ならせることが可能であると共に、前記第1遊技演出の実行中に前記第1振動演出と前記第2振動演出とを演出期間が重ならないように実行可能であり、

前記第1遊技状態中の前記第1遊技演出において実行される前記振動演出の種類よりも、前記第2遊技状態中の前記第2遊技演出において実行される前記振動演出の種類の方が少ないことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するため本発明によれば、遊技者に有利な特別遊技を実行可能な遊技機において、遊技者が操作可能な操作手段と、第1取得条件の成立に基づき取得された判定情報を判定する第1判定手段と、前記第1判定手段の判定結果に基づき第1変動表示を実行する第1変動表示実行手段と、前記第1取得条件の成立に基づき取得された判定情報を第1保留記憶として記憶可能な第1記憶手段と、第2取得条件の成立に基づき取得された判定情報を判定する第2判定手段と、前記第2判定手段の判定結果に基づき第2変動表示を実行する第2変動表示実行手段と、前記第2取得条件の成立に基づき取得された判定情報を第2保留記憶として記憶可能な第2記憶手段と、第1遊技状態と、前記第1遊技状態よりも遊技者に有利な第2遊技状態とに制御可能な状態制御手段と、前記第1判定手段の判定結果に応じた第1遊技演出と、前記第2判定手段の判定結果に応じた第2遊技演出とを実行可能な演出制御手段と、を備え、前記演出制御手段は、前記第2保留記憶に対応する前記第2変動表示の結果を事前に予告する先読み演出を実行可能であり、前記第1遊技演出及び前記第2遊技演出の実行中に、前記操作手段を所定態様で振動させる複数種類の振動演出の何れかを実行可能であり、前記第2遊技状態中に前記第2変動表示が実行される場合、前記先読み演出を実行可能であり、前記振動演出には、操作有効期間を発生させると共に、前記操作有効期間中の前記操作手段の操作に応じて実行される第1振動演出と、前記操作有効期間を発生せずに実行される第2振動演出と、が含まれ、前記第1振動演出の振動態様と、前記第2振動演出の振動態様とを異ならせることが可能であると共に、前記第1遊技演出の実行中に前記第1振動演出と前記第2振動演出とを演出期間が重ならないように実行可能であり、前記第1遊技状態中の前記第1遊技演出において実行される前記振動演出の種類よりも、前記第2遊技状態中の前記第2遊技演出において実行される前記振動演出の種類の方が少ないことを特徴とする。

10

20

30

40

50